

令和4年度

自己評価 結果報告書

実施基準日 令和5年1月1日

評価値の区分

100%～75%	評価4 (適切である)
74%～50%	評価3 (ほぼ適切である)
49%～25%	評価2 (やや不適切である)
24%～ 0%	評価1 (不適切である)

山梨秀峰調理師専門学校

自己評価 結果報告

評価基準日 令和5年1月1日

基準1 教育理念・目的・育成人材像

点検中項目【1-1】理念・目的・育成人材像

	項 目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	理念・目的・育成人材像は定められているか	4 ↓ 4	調理師養成校としての使命を踏まえ、本校の理念・目的・育成する人材像を定めている。この内容は、年度当初に配布する「生徒の手引き」に記載し、ガイダンスにて周知している。
2	育成人材像は専門分野に関連する業界等の人材ニーズに適合しているか	4 ↓ 4	講師陣は、関係業界の第一線で活躍している方々に依頼しており、業界や現場で求められるニーズに応えられる人材育成を目指した授業が行われている。
3	理念等の達成に向け特色ある教育活動に取り組んでいるか。	3 ↓ 4	実践教育を重んじ校外実習や料理研修、またボランティアの推進、特別講義など特色ある活動に取り組んでいる。
4	社会のニーズ等を踏まえた将来構想を抱いているか	3 ↓ 3	少子化による生徒募集環境の厳しさが増しているが、本校の教育目標を踏まえ、且つ調理業界等のニーズに即した人材育成の推進に引き続き取り組みたい。

基準2 学校運営

点検中項目【2-2】運営方針

	項 目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	理念等に沿った運営方針を定めているか	3 ↓ 4	学校職員と講師が出席する講師会議を年2回開催し、学校の教育方針及び指導方針について共通理解に努めている。この方針が十分に理解され実践されるように引き続き取り組んでいる。

点検中項目【2-3】事業計画

	項 目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	理念等を達成するための事業計画を定めているか	3 ↓ 3	各事業の計画立案から実行まで業務分担を明確にしている。実施後の反省、見直しは職員会議等で行っている。中・長期の事業計画の職員への周知には課題がある。

点検中項目【2-4】運営組織

	項 目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	設置法人の組織運営を適切に行っているか。	4 ↓ 4	「学園の寄付行為」に定められているとおり、役員会、理事会が開催され、その決定の下で、職員が共通理解を図りながら日々の業務に取り組んでいる。
2	学校運営のための組織を整備しているか	4 ↓ 4	学校運営の組織を「事務組織規程」として整備している。この規程には、組織・職制・事務分掌が明確に定められている。

点検中項目【2-5】人事・給与制度

	項目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	人事・給与に関する制度を整備しているか。	3 ↓ 3	給与支給等に関する基準・規程等は「教職員給与規定」として整備し、運用している。しかし、人事考課制度を導入する予定はない。

点検中項目【2-6】意思決定システム

	項目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	意思決定システムを整備しているかしているか。	3 ↓ 3	意思決定のためのシステムは、「事務組織規程」において、職位の権限や役割分担を明確にしている。

点検中項目【2-7】情報システム

	項目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	情報システム化に取り組み、業務の効率化を図っているか。	3 ↓ 3	校内サーバーの設置によって情報の共有化が円滑に行われるようになった。引き続き効率的な運用に取り組む必要がある。

基準3 教育活動

点検中項目【3-8】目標の設定

	項目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	理念等に沿った教育課程の編成方針、実施方針を定めているか	4 ↓ 4	理念に沿った教育課程を編成し、実施方針を明文化して明確にしている。引き続き、生徒の実態を踏まえながら指導のあり方を常に話し合うことが必要である。
2	学科毎の修業年限に応じた教育到達レベルを明確にしているか	4 ↓ 4	各学科毎に到達目標を定め、授業の年間シラバスを作成して、体系的かつ一貫性のある指導に取り組んでいる。

点検中項目【3-9】成績評価・単位認定等

	項目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	教育目的・目標に沿った教育課程を編成しているか	4 ↓ 4	調理師養成施設指導要領に準拠して教育課程を編成している。教育課程およびシラバスの見直しを毎年実施している。
2	教育課程について、外部の意見を反映しているか	3 ↓ 3	年2回開催する教育課程編成委員会の委員として業界関係者、学識経験者、卒業生を委嘱しており、教育課程について外部の意見を反映させている。
3	キャリア教育を実施しているか	4 ↓ 4	将来社会で活躍できる人材育成のために、高度な専門的技術・技能の育成や校外実習をはじめとした体験活動を実践している。
4	授業評価を実施しているか	4 ↓ 4	授業改善に繋げるための生徒による授業評価アンケートを平成27年度から全科目で実施している。結果は、授業担当者に還元して授業力向上に活用している。

点検中項目【3-10】成績評価・単位認定等

	項目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	成績評価・修了認定基準を明確化し、適切に運用しているか	4 ↓ 4	入学予定者及び父母等を対象としたガイダンスで教務規程の周知を図るとともに、公正な運用に努めている。生徒・父母から問合せがある場合は、説明責任を果たして理解を求めている。
2	作品及び技術等の発表における成果を把握しているか	4 ↓ 4	生徒が参加した大会結果はすべて把握しており、大会参加報告をその都度、全校生徒に披露している。また学校HP、報道機関への情報提供など情報発信に努めている。

点検中項目【3-11】資格・免許の取得の指導体制

	項目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	目標とする資格・免許は、教育課程上で明確に位置付けているか	4 ↓ 4	目標とする「技術考査」の合格を目指して教育課程を編成し、授業の進度も試験日程に合わせて取り組んでいる。
2	資格・免許取得の指導体制はあるか	4 ↓ 3	「全調協実技検定」、「技術考査」、「食育インストラクター」の合格に向けて特別講座を組むなど指導体制を整えている。

点検中項目【3-12】教員・教員組織

	項目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	資格・要件を備えた教員を確保しているか	3 ↓ 4	専門知識、技能を備え、各分野で実務経験豊富な人材に授業講師を依頼している。今後、若い世代の人材登用を図ることが課題である。
2	教員の資格向上への取組を行っているか	3 ↓ 3	全国調理師養成施設協会主催の教員研修会に今年度2名が参加。また、外部講師による全職員対象の研修会を実施している。
3	教員の組織体制を整備しているか	3 ↓ 3	各教科毎に年間指導計画を作成し、同じ教科・科目を指導している教員間の連携を図り、到達目標を達成できるように引き続き取り組む。

基準4 学修成果

点検中項目【4-13】就職率

	項目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	就職率の向上が図られているか	4 ↓ 4	合同会社説明会を学校が企画・実施している。各社の求める人材や業務内容などの説明と懇談を通して企業理解を促すなど、就職活動を支援している。

点検中項目【4-14】資格・免許の取得率

	項目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	資格・免許取得率の向上が図られているか	3 ↓ 3	合格実績や合格率を全国水準と比較検討し、毎年、教育活動の見直しに取り組んでいる。

点検中項目【4-15】卒業生の社会的評価

	項目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	卒業生の社会的評価を把握しているか	3 ↓ 3	卒業生の勤務先を訪問したり情報交換を行うなど、卒業生の社会的評価について把握に努めている。

基準5 生徒支援

点検中項目【5-16】就職等進路

	項目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	就職等進路に関する支援組織体制を整備しているか	4 ↓ 4	広報部とクラス担任を中心に就職指導を実施している。新卒者採用を予定している会社が一同に集まる合同会社説明会を学校主催で実施している。校内での面談も随時行うなどきめ細かな指導に努めている。

点検中項目【5-17】中途退学への対応

	項目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	退学率の低減が図られているか	4 ↓ 4	就学状況を早期に把握して、個別にフォロー、父母等との連携に努めているが、本年度は、授業内容と学びたいことが一致しない理由で6名が退学。授業改善にも課題がある。

点検中項目【5-18】生徒相談

	項目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	生徒相談に関する体制を整備しているか	1 ↓ 2	専任カウンセラーを配置していないが、教育相談分野の研修歴を持つ職員がクラス担任と連携して対応している。
2	留学生に対する相談体制を整備しているか	2 ↓ 3	全生徒のうち1名が外国籍を持っている。クラス担任に加えて他の職員も協力して学校生活を支援している。

点検中項目【5-19】学校生活

	項目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	生徒の経済的側面に対する支援体制を整備しているか	3 ↓ 3	本校独自の奨学金制度はないが、日本学生支援機構の奨学金や日本政策金融公庫による教育ローンを紹介するなど対応している。
2	生徒の健康管理を行う体制を整備しているか	2 ↓ 3	山梨県健康管理事業団による生徒健康診断を実施している。また、怪我をしたり具合が悪い場合、学校周辺の医療機関にその都度対応をお願いしている。
3	生徒寮の設置などの生活環境支援体制を整備しているか	4 ↓ 4	学校の隣地に女子寮を設け、現在1名が利用中。自宅を離れて通学する生徒の多くは民間のアパートを利用している。
4	課外活動に対する支援体制を整備しているか	3 ↓ 3	全国調理師養成協会検定合格に向けて、希望者に対する調理実習の課外授業をほぼ毎週実施している。また、包丁研ぎなどに放課後取り組む生徒もいるためその都度指導している。

点検中項目【5-20】保護者との連携

	項目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	保護者との連携体制を構築しているか	3 ↓ 3	入学前ガイダンスおよび入学式で保護者に学校の教育活動を説明したり、各学期末に各種通知を家庭あて郵送している。クラス担任は保護者と緊急連絡を取れる体制を整えており、学校と家庭の連携に努めている。

点検中項目【5-21】卒業生・社会人

	項 目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	卒業生への支援体制を整備しているか	1 ↓ 2	同窓会組織はないが、離職した卒業生から相談があれば広報部を中心に対応したり、調理技能向上を目的とした問合せがあれば学校施設を開放するなど、その都度、卒業生の要望に応じている。
2	産学連携による卒業後の再教育プログラムの開発・実施に取り組んでいるか	1 ↓ 1	卒業後に調理師としての技能を高める講習会等を行っているが、個別の問合せに対しては、きめ細かく指導・助言している。
3	社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備しているか	3 ↓ 3	厚労省の教育訓練給付制度を利用した社会人入学生は3名在籍。加えて、厚労省離職者訓練制度を利用した社会人入学生が5名在籍している。

基準6 教育環境

点検中項目【6-22】施設・設備等

	項 目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	教育上の必要性に十分対応した施設・設備教育用具等を整備しているか	3 ↓ 4	施設・設備・教育用具等は設置基準、関係法令に基づき整備している。今後とも、生徒の学びを促進するために、施設・設備の維持管理並びに備品の充実に取り組む。

点検中項目【6-23】学外学修・インターンシップ等

	項 目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	学外実習、インターンシップ、海外研修等の実施体制を整備しているか	4 ↓ 4	校外実習を調理実習授業の一環と位置付けており、事前、事中および事後など一貫した指導体制を整えており、同時に、受け入れ先事業所の新規開拓にも努めている。

点検中項目【6-24】施設・設備等

	項 目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	防災に対する組織体制を整備しているか	4 ↓ 4	学校防災計画や消防計画などを立て、避難訓練や消火訓練を実施している。本校は甲府市の避難所に指定されておらず、大規模災害が発生した場合の非常食や毛布の備蓄はしていない。今後の検討課題である。
2	校内における安全管理体制を整備し、適切に運用しているか	3 ↓ 3	生徒玄関および各クラスの出入り口付近を撮影できるカメラを設置して出入りの映像を常時記録している。不振者侵入を想定した対応マニュアルは作成済。来校者の校舎立入制限を常時実施している。

基準7 生徒の募集活動と受入

点検中項目【7-25】生徒募集活動

	項 目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	高等学校等接続する教育機関に対する情報提供に取り組んでいるか	4 ↓ 4	高校への訪問及び高校の進路相談会等で、学校の教育内容や生徒募集方法ならびに在校生の様子や卒業生の進路先について情報提供に努めている。
2	生徒募集活動を適切かつ効果的に行っているか	4 ↓ 4	学校案内と募集要項による広報活動に加えて、オープンキャンパスを年9回開催するなど、志願者の問い合わせや相談に適切に対応できる体制を整えている。

点検中項目【7-26】入学選考

	項目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	入学選考基準を明確化し、適切に運用しているか	4 ↓ 4	選考にあたり、校内の合否判定基準に基づいて運用し、公正に判定している。
2	入学選考に関する実績を把握し、授業改善等に活用しているか	3 ↓ 3	学科ごとに受験合格者のデータを蓄積し、管理保存している。このデータを授業改善に生かしていないのが課題である。

点検中項目【7-27】学納金

	項目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	経費内容に対応し、学納金を算定しているか	4 ↓ 4	法令で定められた教育水準の維持・向上に努めながら、学費納入者の経済的負担にも十分配慮して学納金を算定している。
2	入学辞退者に対し授業料等について適正な取扱いを行っているか	4 ↓ 4	文科省通知(18文科高第536号)に基づき募集要項に記載して周知するとともに適切に運用している。

基準8 財務

点検中項目【8-28】財務基盤

	項目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	学校及び法人運営の中長期的な財務基盤は安定しているか	4 ↓ 3	収支バランスのとれた財務運営を行っており現時点での経営状態は健全である。
2	学校及び法人運営にかかる主要な財務数値に関する財務分析を行っているか	3 ↓ 3	毎年度財務分析を行い、主要な財務数値及び財務比率を把握している。財務分析について細かいところまで全職員に周知している。

点検中項目【8-29】予算・収支計画

	項目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	教育目標との整合性を図り、単年度予算、中期計画を策定しているか	2 ↓ 3	建学の精神の再確認と教育内容充実のために、生徒数の確保と諸経費抑制による財政基盤の安定化に向けた収支改善に取り組んでいる。
2	予算及び計画に基づき、適正に執行管理を行っているか	3 ↓ 3	予算の執行状況を2か月に1回開催する理事会に諮り、承認を得ている。

点検中項目【8-30】監査

	項目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	私立学校法及び寄付行為に基づき、適切に監査を実施しているか	4 ↓ 4	外部の方に監事を委嘱し、監査を毎年度計画的に実施している。

点検中項目【8-31】財務情報の公開

	項目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	私立学校法に基づく財務情報公開体制を整備し、適切に運用しているか	4 ↓ 4	学校HPで財務情報を公開している。

基準9 法令等の遵守

点検中項目【9-32】関係法令、設置基準の遵守

	項目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	法令や専修学校設置基準等を遵守し、適正な学校運営を行っているか	3 ↓ 3	全ての法令を遵守するとともに、様々な法令に基づいて学校運営に努めている。法令等に変更があった場合は、迅速に教職員、生徒に周知徹底を図る。

点検中項目【9-33】個人情報保護

	項目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	学校が保有する個人情報保護に関する対策を実施しているか	3 ↓ 3	「特定個人情報保護規程」および「特定個人情報安全管理細則」を平成27年12月1日に定め、個人情報の扱いに細心の注意を払っている。また、ファイヤーウォール等のセキュリティ対策も講じている。

点検中項目【9-34】学校評価

	項目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	自己評価の実施体制を整備し、評価を行っているか	4 ↓ 4	平成26年4月1日より学校評価実施規程を制定し、それに基づき自己評価委員会を設置し、年2回自己評価を実施している。
2	自己評価結果を公表しているか	4 ↓ 4	自己評価結果については学校関係者委員会に報告し、その後、学校HPで公開している。
3	学校関係者評価の実施体制を整備し、評価を行っているか	4 ↓ 4	「学校評価実施規程」を定め、学校関係者評価委員会を平成26年に設置した。自己評価の結果と学校からの説明を聞いた上で、各委員に評価していただいている。
4	学校関係者評価結果を公表しているか	4 ↓ 4	学校関係者評価委員会で頂いた意見や評価を学校HPに公開している。
5	教育情報に関する情報公開を積極的に行っているか	4 ↓ 4	学校HPやSNS経由で学校の様子を情報発信している。また、年に1回、保護者授業参観日には、生徒が調理した料理を家族が試食できる機会を設けている。

基準10 社会貢献・地域貢献

点検中項目【10-36】社会貢献・地域貢献

	項目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	学校の教育資源を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3 ↓ 3	山梨県料理学校協会の研修会のために調理施設を開放したり、学校主催「地域親子料理教室」や「親子板前教室」を開催するなどの実績がある。

点検中項目【10-37】ボランティア活動

	項目	評価	状況・課題・今後の改善策等
1	生徒のボランティア活動を奨励し、具体的な活動支援を行っているか	2 ↓ 3	県調理師会等関係団体の要請を受けて地域イベントへの生徒参加を奨励したり、各種大会や報道の取材協力では、放課後の指導をはじめ、学校として支援している。